

のとメディカルネット

～診療Express 操作説明書～

本システムでは、患者さんの診療情報を、サーバに登録します。

本システムで実施する内容		参照する章
I.	患者が来院される日に準備すること。	
①	本事業に接続する端末を起動する。	➡ 「実証端末起動終了手順」 (別紙)参照
②	利用者ご自身のICカードとICカードのPINを用意する。	➡
II.	患者から会員証を提示されたら実施すること。	
①	「私の健康note」にログインし、患者さんの画面を参照する。	➡ 「私の健康note操作説明書」 (別紙)参照
②	「地域連携システム」にログインし、患者さんの診療情報を参照する。	➡ 「地域連携システム」(別紙)参照
III.	診察後に実施すること。	
①	送信する診療情報を作成する。	➡ 1.診療情報の作成
②	本システムを起動し、ログインする。	➡ 2.ログイン
③	診療情報を送信する。	➡ 3.診療情報の送信
④	本システムから、ログアウトする。	➡ 4.ログアウト
IV.	1日の業務終了後に行うこと。	
①	本システムから、ログアウトする。	➡ 4.ログアウト
②	実証端末を「実証端末起動終了手順」に沿って終了する。	➡ 「実証端末起動終了手順」 (別紙)参照
V.	システム利用時の注意事項について	
①	複数人でシステムを利用する。	➡ 5.複数人でのシステム利用
VI.	システムで発生するエラーについて	
①	システムへのログイン時にエラーが発生する。	➡ 6.ログインエラー
②	診療情報送信時にエラーが発生する。	➡ 7.送信エラー

(※)本ドキュメントでは、「診療Express」を「診療Exp」と略します。

1. 診療情報の作成

電子カルテ もしくは レセコンの情報から、送信用の診療データを作成します。

診療データの作成をします。

診療データの作成方法については、ご利用の電子カルテ・レセコンベンダーへご確認ください。

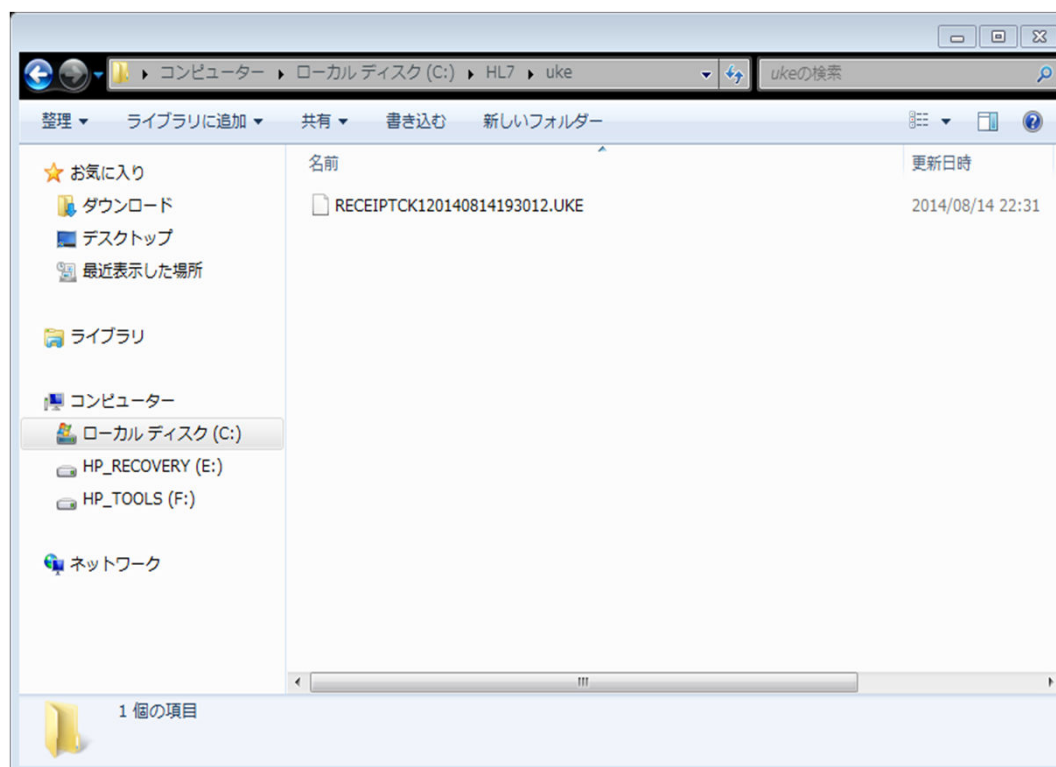
電子カルテ/レセコンから、診療データの取り込みを行います。

診療データの取り込み方法は複数あります。こちらから指定する方法で実施をお願いします。

方法Ⅰ：電子カルテ/レセコンと実証端末がネットワーク接続されている場合は、特に操作は必要ありません。
※事前に設定が必要になります。サポートセンターへお問い合わせください。

方法Ⅱ：電子カルテと実証端末がネットワーク接続されていない場合は、
診療データをUSBメモリへコピーします。

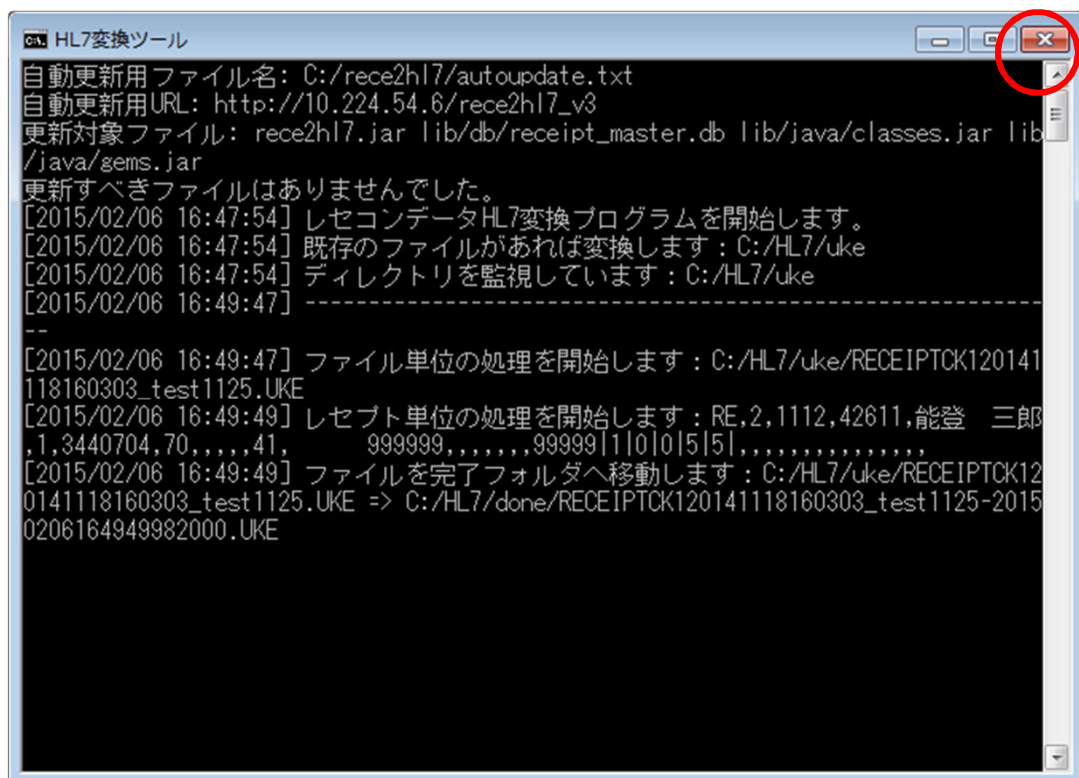
USBメモリを実証端末へ接続後、診療データを **c:\HL7\uke** フォルダへ移動してください。



1) デスクトップにある「HL7変換ツール」のアイコンをダブルクリックします。



- 2) しばらくすると、以下のようなコマンドプロンプト画面が表示されます。
 メッセージの表示が止まることを確認したら、右上の×をクリックして、終了します。

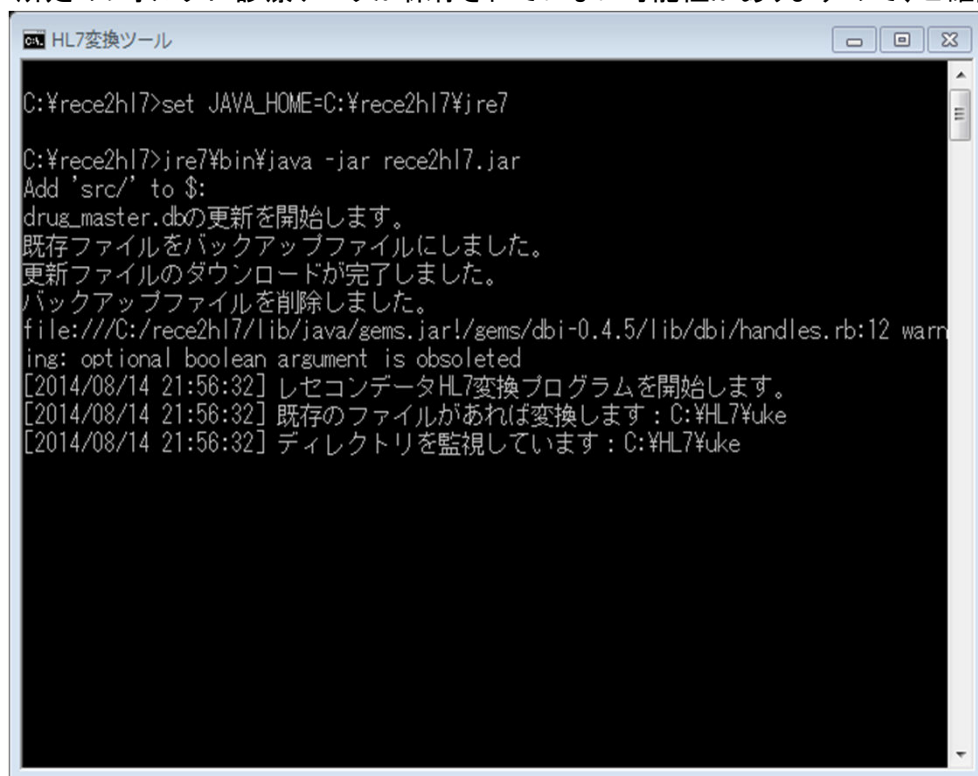


```

C:\> HL7変換ツール
自動更新用ファイル名: C:/rece2hl7/autoupdate.txt
自動更新用URL: http://10.224.54.6/rece2hl7_v3
更新対象ファイル: rece2hl7.jar lib/db/receipt_master.db lib/java/classes.jar lib
/java/gems.jar
更新すべきファイルはありませんでした。
[2015/02/06 16:47:54] レセコンデータHL7変換プログラムを開始します。
[2015/02/06 16:47:54] 既存のファイルがあれば変換します: C:/HL7/uke
[2015/02/06 16:47:54] ディレクトリを監視しています: C:/HL7/uke
[2015/02/06 16:49:47] -----
--
[2015/02/06 16:49:47] ファイル単位の処理を開始します: C:/HL7/uke/RECEIPTCK120141
118160303_test1125.UKE
[2015/02/06 16:49:49] レセプト単位の処理を開始します: RE,2,1112,42611,能登 三郎
,1,3440704,70,,,,,41, 999999,,,,,,999999|1|0|0|5|5|,,,,,
[2015/02/06 16:49:49] ファイルを完了フォルダへ移動します: C:/HL7/uke/RECEIPTCK12
0141118160303_test1125.UKE => C:/HL7/done/RECEIPTCK120141118160303_test1125-2015
0206164949982000.UKE
  
```

<補足>

メッセージが「ディレクトリを監視しています」で止まっている場合は、
 所定のフォルダに診療データが保存されていない可能性がありますので、ご確認ください。



```

C:\> set JAVA_HOME=C:\rece2hl7\jre7
C:\> jre7\bin\java -jar rece2hl7.jar
Add 'src/' to $:
drug_master.dbの更新を開始します。
既存ファイルをバックアップファイルにしました。
更新ファイルのダウンロードが完了しました。
バックアップファイルを削除しました。
file:///C:/rece2hl7/lib/java/gems.jar!/gems/dbi-0.4.5/lib/dbi/handles.rb:12 warn
ing: optional boolean argument is obsoleted
[2014/08/14 21:56:32] レセコンデータHL7変換プログラムを開始します。
[2014/08/14 21:56:32] 既存のファイルがあれば変換します: C:\HL7\uke
[2014/08/14 21:56:32] ディレクトリを監視しています: C:\HL7\uke
  
```

以上で【1.診療情報の作成】は終わりです。

2. ログイン

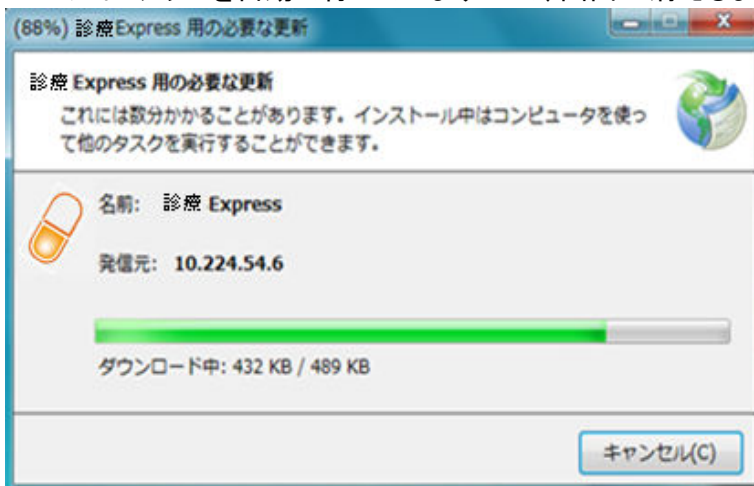
「診療Exp」システムを起動し、システムへログインします。

- 1) デスクトップにある「診療Express」のアイコンをダブルクリックします。



<補足>

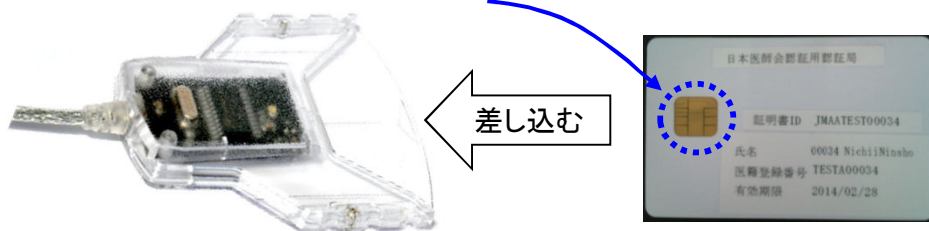
ログイン画面が表示する前に、以下の画面が表示されることがあります。
バージョンアップを自動で行っていますので、画面が消えるまでお待ちください。



- 2) 「診療Exp」のログイン画面が表示されますので、
ご自身のICカードを、ICカードリーダーへ挿入して、ICカード読み込みボタンをクリックします。

<補足>

ICカードの表面を上にして、チップ側(図の金色部分)をカードリーダーに差し込みます。



差し込んだときに、カードリーダーの緑のランプが点灯する事を確認してください。
ランプが点灯しない場合は、もう一度差し込みなおしてください。
(ランプはしばらくすると消えますが、そのまま差し込んだままとしてください。)



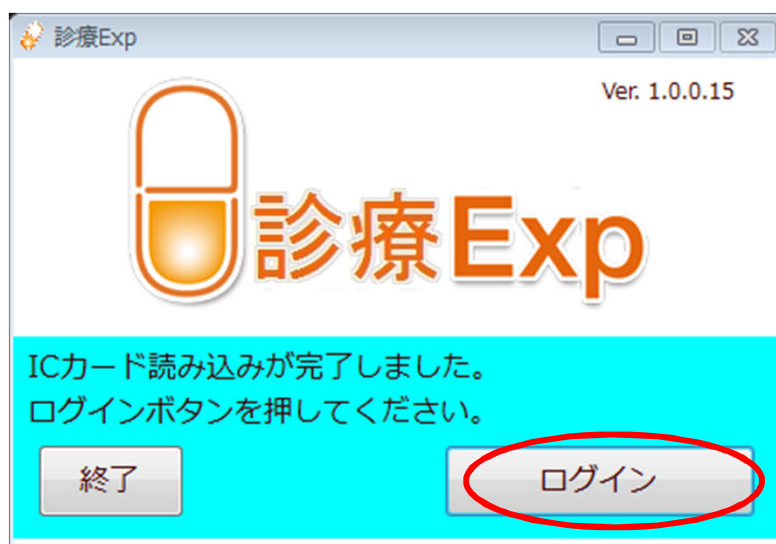
ログインせずに終了する場合は、[終了]ボタンをクリックします。ログイン画面が閉じます。

ボタンをクリックします。3)へ進みます。

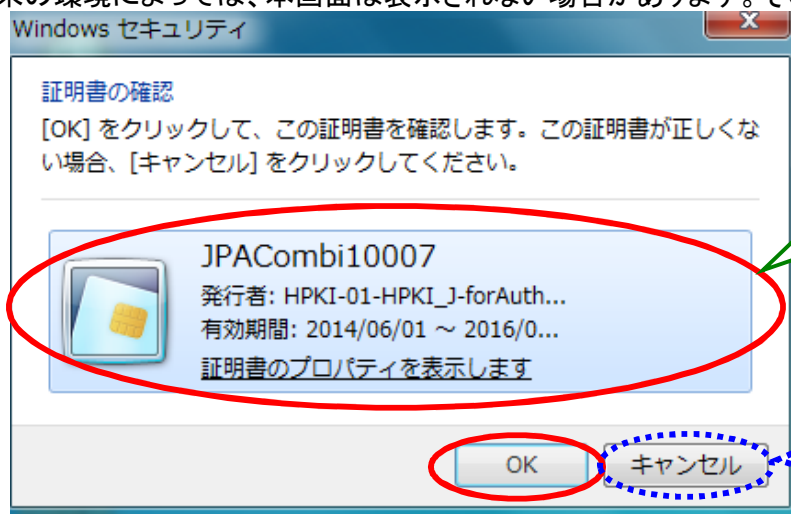
<参考>

ボタンのクリック時にエラーが発生する場合は、【6.ログインエラー】章をご確認ください。

- 3) しばらくすると、以下の画面が表示されます。
ログインボタンをクリックします。



- 4) カードの証明書選択画面が表示されます。
ご自身の証明書情報を選択後、[OK]ボタンをクリックします。
端末の環境によっては、本画面は表示されない場合があります。その場合 5)へ進んでください。



<補足>

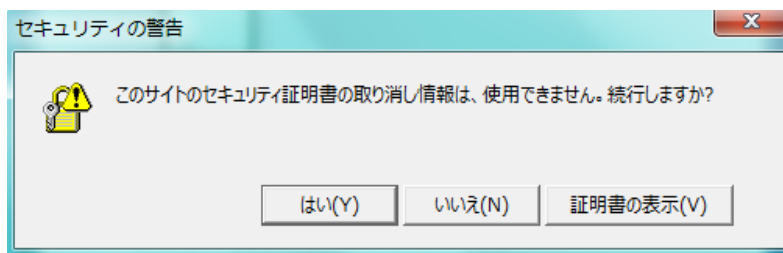
登録されている証明書が全て表示されますので、複数の証明書が表示される場合は、ご自身の証明書を選択してください。

ご自身の証明書情報がない場合は、[キャンセル]をクリックします。

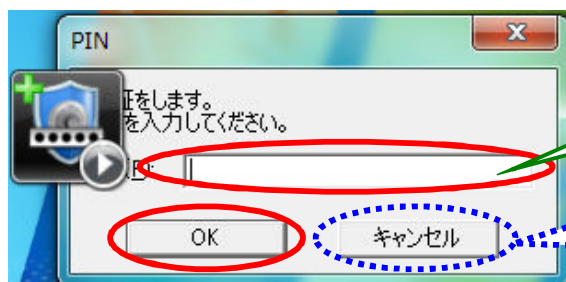
2)へ戻ります。
※ICカードが正しく差し込まれているか、確認ください

<補足>

以下の警告画面が出た場合は、「はい」をクリックして先へ進んでください。



- 5) PIN入力画面が表示されます。
ご自身のPINを入力後、[OK]ボタンをクリックします。



PINを入力します。
※HPKIカード申込書で指定した4ケタの数字になります。

ログインしない場合は、[キャンセル]ボタンをクリックします。
2)へ戻ります。

<参考>

ボタンのクリック時にエラーが発生する場合は、【6.ログインエラー】章をご確認ください。

6) 「診療Exp」の画面が表示されます。

診療Exp

ログインユーザ情報

施設名: C病院 (北部) ユーザ名: テスト 薬剤師 7

ユーザ切替 終了

ステータス

送信中

送信状況

診療情報送信

0 / 2 件 正常: 0 件 異常: 0 件 対象外: 0 件

お薬手帳CSV送信

0 / 0 件 正常: 0 件 異常: 0 件

送信ログ

以上で【2. ログイン】は終わりです。

3.診療情報の送信

2.で作成した診療情報を送信します。
診療情報は「診療Exp」を起動すると自動的に送信されます。

<画面について>

The screenshot shows the '診療Exp' window. At the top, it displays 'ログインユーザ情報' (Login User Information) with '施設名: C病院 (北部)' and 'ユーザ名: テスト 薬剤師 7'. There are buttons for 'ユーザ切替' (Switch User) and '終了' (End). Below this, the 'ステータス' (Status) section shows '送信中' (Sending). Underneath, the '送信状況' (Sending Status) section shows two rows: '診療情報送信' (Medical Information Sending) with '0 / 2 件' (0 / 2 items) and '正常: 0 件' (Normal: 0 items), and 'お薬手帳CSV送信' (Medication Book CSV Sending) with '0 / 0 件' (0 / 0 items) and '正常: 0 件' (Normal: 0 items). A '送信ログ' (Sending Log) button is on the right.

ステータス欄に処理状況が表示されます。
[送信中]の場合は、そのまま「送信中」のメッセージが消えるまでお待ちください。
[ディレクトリ監視中]の場合は、処理が終わり待機中です。

The screenshot shows the '診療Exp' window. At the top, it displays 'ログインユーザ情報' (Login User Information) with '施設名: C病院 (北部)' and 'ユーザ名: テスト 薬剤師 7'. There are buttons for 'ユーザ切替' (Switch User) and '終了' (End). Below this, the 'ステータス' (Status) section shows 'ディレクトリ監視中' (Directory Monitoring). Underneath, the '送信状況' (Sending Status) section shows two rows: '診療情報送信' (Medical Information Sending) with '2 / 2 件' (2 / 2 items) and '正常: 2 件' (Normal: 2 items), and 'お薬手帳CSV送信' (Medication Book CSV Sending) with '1 / 1 件' (1 / 1 items) and '正常: 1 件' (Normal: 1 item). A '送信ログ' (Sending Log) button is on the right.

ステータスの表示が[ディレクトリ監視中]となり、送信状況に、正常:X件（Xは送信したファイル数）となっていれば、送信は正常に終了しています。4.ログアウトに進んでください。

<補足>

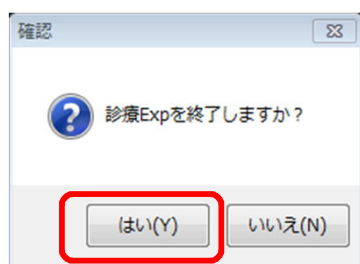
送信状況の異常の件数が0件でない場合、エラーが発生している可能性があります。
7.送信エラーを参照してください。

院外処方 の医療機関については、「お薬手帳CSV送信」は表示されません。

4.ログアウト

「診療Exp」システムを終了します。

- 1) 「診療Exp」画面の終了ボタンをクリックします。
終了の確認メッセージが表示されますので、はいボタンをクリックします。



以上で【4.ログアウト】は終わりです。

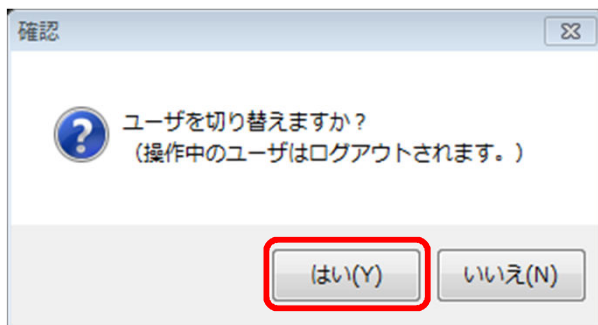
5.複数人でのシステム利用

1台の実証端末を複数人で使用される場合には、それぞれログイン／ログアウトを実施していただく必要があります。

- 1) ログイン中に、別の人でログインする場合には、画面上部のユーザ切り替えボタンをクリックします。



- 2) ユーザを切り替える確認メッセージが表示されますので、はいボタンをクリックします。



- 3) 「診療Exp」のログイン画面が表示されますので、次に利用される方のカードに挿しなおして、ログインを行ってください。

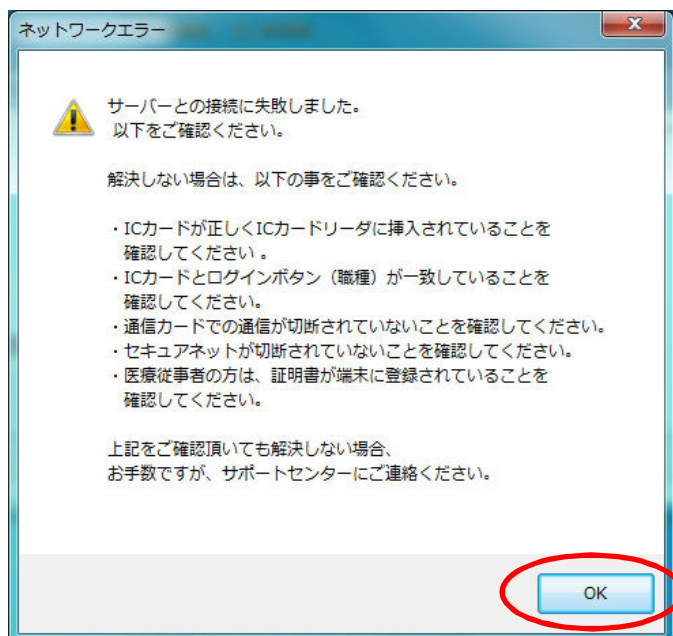
以上で【5.複数人でのシステム利用】は終わりです。

6.ログインエラー

「診療Exp」へのログイン時に、エラーが発生することがあります。
エラーの内容とその対策について記載します。

1) ネットワークエラー

- ① ネットワークエラー画面が表示されますので、[OK]ボタンで閉じます。



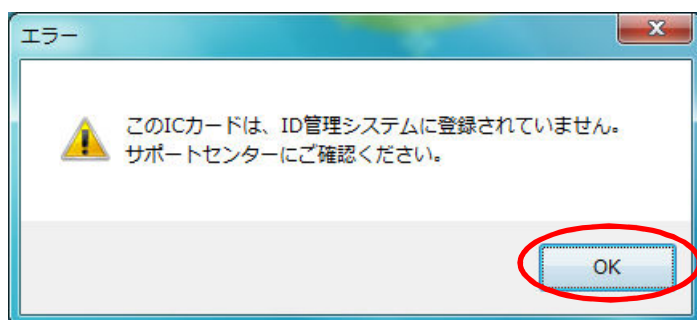
<確認点>

- ・ ICカードが正しく挿入されていること(差し忘れ、不十分な挿入)を確認してください。
- ・ ICカードとログイン時の業種(医療従事者／薬剤師)があっていることを確認してください。
- ・ インターネットが接続されていることを確認してください。
- ・ USBトークンが正しく接続されていることを確認してください。
- ・ セキュアネットワークサービスに正しく接続されていることを確認してください。

解決しない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

2) ID管理システムに登録されていないエラー

- ① エラー画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



<確認点>

- ・ ICカードの利用者情報が、ID管理システムに登録されていない可能性があります。サポートセンターへお問い合わせください。
- ・ ご利用者の方の在籍する医療機関と、実証端末が設置されている医療機関が同じであることを確認してください。

※例えば、A歯科に在籍している歯科医師の方は、
B歯科に設置されている端末からシステムへログインすることはできません。

3) PIN間違いエラー

- ① エラー画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



<確認点>

- ・ PINを確認してください。

以上で【6.ログインエラー】は終わりです。

7.送信エラー

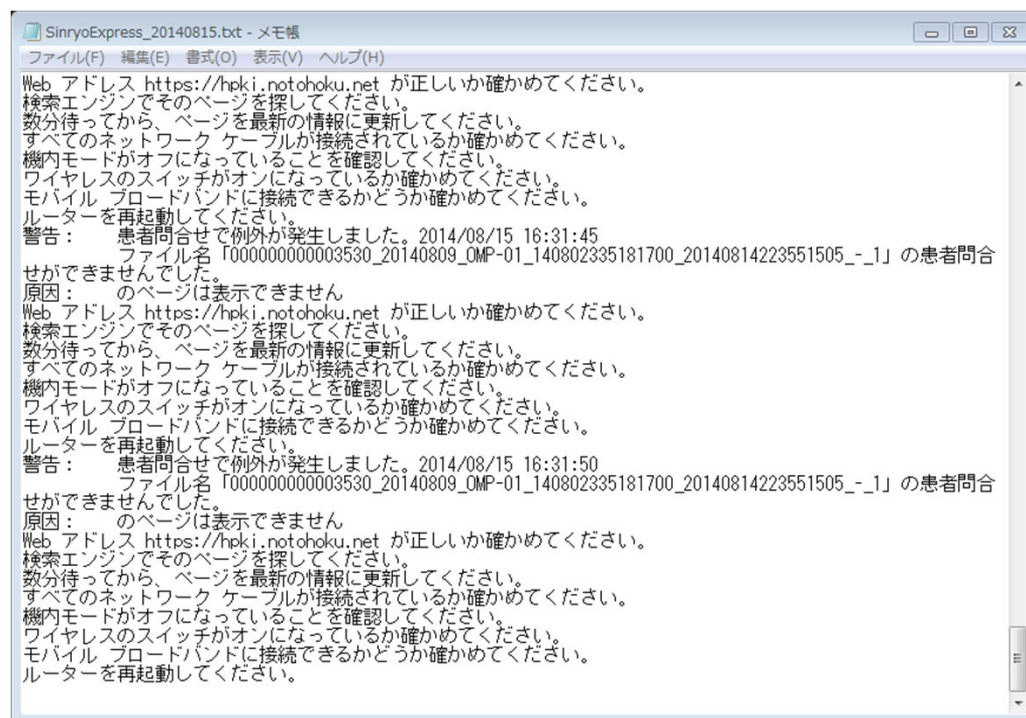
「診療Exp」で、診療情報を送信する際にエラーが発生する場合があります。
エラーの内容とその対策について記載します。

1) ステータスにエラーが表示される場合

- ① 診療Expのステータスで、「エラーが発生しています。ログファイルをご参照ください。」と表示される。
また、異常件数が1件以上の件数となっている。



- ② [送信ログ]ボタンをクリックして表示されるログの内容を確認してください。
例) 送信時に、セキュアネットワークの接続が解除されてしまった場合



<確認点>

- ICカードが正しく挿入されていること(差し忘れ、不十分な挿入)を確認してください。
- ICカードとログイン時の業種(医療従事者／薬剤師)があっていることを確認してください。
- インターネットが接続されていることを確認してください。
- USBトークンが正しく接続されていることを確認してください。
- セキュアネットワークサービスに正しく接続されていることを確認してください。

解決しない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

3) 送信件数と正常件数がカウントされない。

① 診療Expのステータスが、[送信中]にならず、送信状況も件数0件のまま、状態が変わらない。



② [送信ログ]ボタンをクリックして表示されるログの内容を確認してください。

<確認点>

- 「診療情報の転送を開始しました。」のメッセージだけの場合、
 1. 診療情報の作成に失敗している可能性があります。
 1. 診療情報の作成の手順をもう一度実施してください。
- 解決しない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

以上で【7.送信エラー】は終わりです。